

再生可能エネルギーを最大限創出



日本遺産 究極の雪国 とおかまち
スノウリッチ・ストーリーズ

【再生可能エネルギー】

ESG活動の促進

Environment (環境) / Social (社会) / Governance (企業統治)

E : 地球温暖化対策

E : 脱炭素

E : 循環型社会

E : 再生可能エネルギー

E : 太陽光発電

E : 水力発電

E : 地熱発電

背景

十日町市では、世界的な課題である地球温暖化対策への積極的な取組として、2025年までに市内消費電力量30万MWhのうち、30%を再生可能エネルギーで創出する目標を第二次十日町市総合計画（2016年度～）に掲げています。

2020年6月には「2050年までのゼロカーボンシティ実現」を表明し、地域の脱炭素化を進めています。

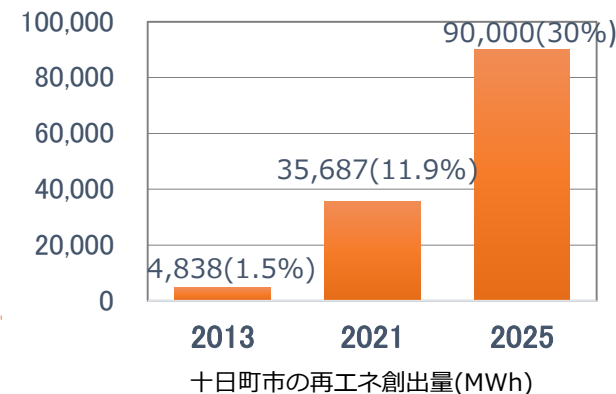
課題

これまでに、「使用済み紙おむつの燃料化実証事業」や「松之山温泉地熱バイナリー発電」など、官民連携で発信力のある事業実績を有しています。また、家庭や事業所向けに**県内トップクラス**の再生可能エネルギー利用設備の導入補助を行うなど、市民と協働で再生可能エネルギーへの利用転換を図っています。

今後は、脱炭素に向けた取組みのさらなる加速が必要です。

目的

- ◆市総合計画に掲げる再生可能エネルギー創出量30%の達成
- ◆2050年までのゼロカーボンシティの実現
- ◆地域の脱炭素化



使用済み紙おむつの燃料化実証施設

事業内容

- ◆ 太陽光、水力、地熱などの自然エネルギーやバイオマスなど、当市の豊富な地域資源の活用により、市民と協働する中で、化石燃料から再生可能エネルギーへの転換を進め、地域の脱炭素化を目指します。
- ◆ 当市は、日本有数の豪雪地ですが、積雪地に適した方法での公共施設への太陽光発電設備の導入の加速化、農業用水利用の小水力発電の実現など、再生可能エネルギーのさらなる創出に向けた取組みを行います。



松之山温泉地熱バイナリー発電所

寄附金の活用方法

- ◆ 既存の再生可能エネルギー事業への充当。
- ◆ 新規の発電及び熱利用事業へ資金活用させていただきます。

企業様に期待すること

- ◆ 企業版ふるさと納税によるご支援
- ◆ 地域の脱炭素化にチャレンジする十日町市の取組みへのご賛同

企業様のメリット

1. SDGs・社会貢献企業としてのPR（**企業イメージの向上**）
2. 企業の「**ESGスコア**」の獲得（見込み）
3. 十日町市公式ホームページでのご紹介
4. 市長からの感謝状（郵送）
5. 企業版ふるさと納税を活用した事業で、**税負担が軽減**
6. ESG活動レポートを交付

最終目標

「**選**ばれて **住み継**がれるまち とおかまち」の**実現**を目指します

担当課・連絡先

新潟県十日町市 環境エネルギー部 環境衛生課 エネルギー政策係

◆ Tel : 025-752-3924 (課直通) ◆ FAX : 025-757-1751

◆ mail : t-kankyo@city.tokamachi.lg.jp

